

みずほCustomer Desk Report 2023/04/26号(As of 2023/04/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	134.35 AUD/USD
TKY 9:00AM	134.08	1.1058	148.30	1.2499	0.6703
SYD-NY High	134.47	1.1068	148.63	1.2506	0.6705
SYD-NY Low	133.36	1.0965	146.33	1.2388	0.6614
NY 5:00 PM	133.71	1.0975	146.75	1.2410	0.6626

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,530.83	▲ 344.57	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	11,799.16	▲ 238.05	日本10年債	0.4700%	0.0000%
S&P	4,071.63	▲ 65.41	米国2年債	3.9470%	▲0.1562%
日経平均	28,620.07	26.55	米国5年債	3.4466%	▲0.1284%
TOPIX	2,042.15	4.81	米国10年債	3.3987%	▲0.0962%
シカゴ日経先物	28,400.00	▲ 340.00	独10年債	2.3760%	▲0.1120%
ロンドンFT	7,891.13	▲ 21.07	英10年債	3.6950%	▲0.0840%
DAX	15,872.13	8.18	豪10年債	3.3525%	▲0.1125%
ハンセン指数	19,617.88	▲ 342.06	USDJPY 1M Vol	11.03%	0.44%
上海総合	3,264.87	▲ 10.54	USDJPY 3M Vol	10.98%	0.43%
NY金	2,004.50	4.70	USDJPY 6M Vol	10.93%	0.33%
WTI	77.07	▲ 1.69	USDJPY 1M 25RR	▲1.98%	Yen Call Over
CRB指数	268.78	▲ 3.82	EURJPY 3M Vol	10.84%	0.62%
ドルインデックス	101.86	0.52	EURJPY 6M Vol	10.92%	0.40%

東京	東京時間のドル円は、134.08レベルでスタート後、仲値にかけて米金利上昇に追随する形で134.30近辺まで上昇。前日の米地銀問題再燃が意識され米金利低下に転じる中、ドル円は短期的に下落するも長続きせず、売り一巡後は134.42まで上昇。一方で、午後に関しては劣化する形で米地銀問題が意識され、下落に転じ134.14レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、日銀動向を意識した円売りとリスクオフによる円買いが入り混じる展開。134.14レベルでオープン後、植田総裁のYCC継続に関する発言を受けて全体的な円売りとなり、一時的に134.47まで上昇する。しかし勢い続かず、リスクオフによる米金利の下落を伴って133.82まで売られる。その後、安値付近でもみ合い、債券買いが一服したことによる反発を経て結局134.20レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は134円台前半でスタート。日銀動向を意識した買いもあり、134円台半ばまで上昇する場面も見られたが、その後米地銀不安問題再燃が懸念され、リスクオフの円買いが優勢となり134円台を割る場面も見られたが、その後再び反発するなど神経質な動きが続き、134.20レベルでNYオープン。朝方に発表された米2月FHFA住宅価格指数(前月比)が予想を上回り、続いて発表された米3月新築住宅販売件数も予想を上回ったものの、並んで発表された米4月コンファレンスボード消費者信頼感も予想を下回った。その後、米地銀株が大幅に下落する動きを横目に、リスクオフのドル買いと円買いが同時に進行したことから、133.90付近を挟んだレンジで推移。午後は米金利低下に伴い、日中安値の133.36まで下落するも、その後は下げ渋り小幅反発。133.60付近で動意乏しくなり、133.71レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10半ばでスタート。先述の米地銀不安の再燃が懸念され、円買いが先行し、クロス円の下落に上値を押し下げられ、じり安で推移し1.1017レベルでNYオープン。朝方はドル買いが買われる中、1.10台を割り込み、更に独長期金利低下が重しとなり、1.0965まで値を下げる。午後は小幅反発するも上値重い状況が続き、1.0970台付近での推移が続き、1.0975レベルでクローズ。

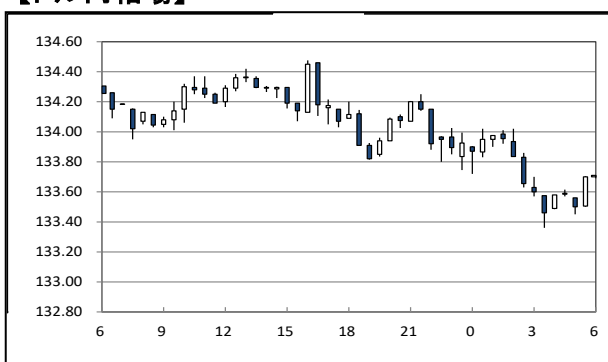
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月25日	23:00	米 新築住宅販売件数	3月 683k	632k
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	4月 101.3	104.0

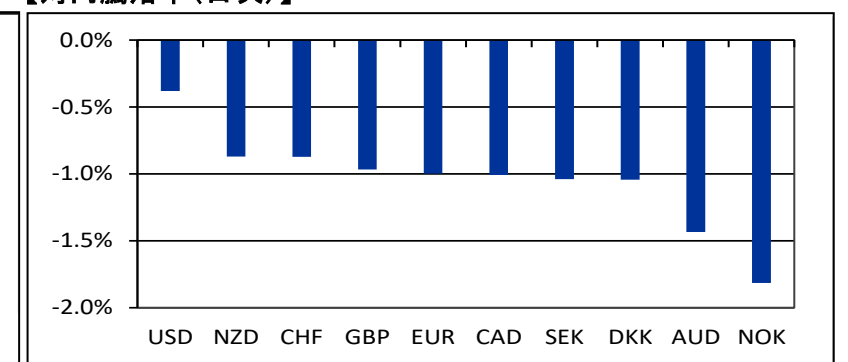
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月26日	15:00	独 GfK消費者信頼感	5月 -28.0	-29.5
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	3月 0.1%	0.1%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	3月 0.7%	-1.0%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	3月 -0.2%	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	133.00-135.00	1.0950-1.1050	146.00-148.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル/円は下落。アジア時間は134.20を挟んだみ合いの動き。欧州時間に入ると米ファーストリパブリック銀行の決算不振を背景とした金融システム不安もあってか10年米国債利回りが低下し、ドル/円も134円を下抜けた。このレベルでは買い戻しも入り134円を回復する局面があったものの、米国時間に入ると米ハイテク大手企業の好決算があったものの、上記の金融システム不安から米株が急落、10年債利回りも低下すると、ドル/円は一時133.37まで下落。しかし、このレベルでは買い戻されて133.82で引けている。米経済指標はまちまちの内容となり、影響は限定的であった。本日のドル/円は引き続き、133～134円台でのレンジ相場を予想。今週は米ハイテク大手企業の決算発表が相次ぐことに加えて、今週末の日銀会合や来週のFOMC等を控えていることもあり、本日は方向感乏しい地合いとなりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:永野・大橋